



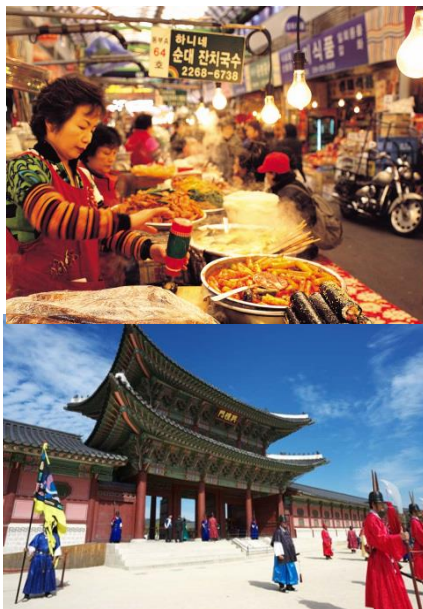
## 基本情報

- 【首都】ソウル
- 【人口】約4,820万人
- 【面積】約99,500km<sup>2</sup> (日本の約4分の1)
- 【言語】韓国語
- 【時差】なし

## ビザ

以下の条件を満たせばビザは不要です。

- ・観光目的
- ・90日以内の滞在
- ・パスポートの残存期間が入国時に3ヶ月以上ある



※画像はイメージです。

## 日本からのフライト

### ソウル(仁川空港)までの所要時間

- 【東京から】約2時間40分
- 【札幌から】約3時間20分
- 【名古屋から】約2時間
- 【大阪から】約1時間55分
- 【福岡から】約1時間30分

その他の都市からも直行便あり

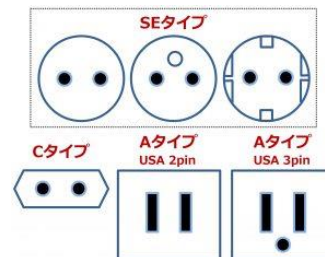


## 通貨

韓国の通貨単位は「ウォン」で、レートは1000W = 約91円です。(2016.11)  
日本よりも韓国で両替を行う方が、レートが良いと言われています。クレジットカードの通用度も高く、ほとんどの場所で利用可能です。



## 電圧・プラグ



主な電圧は220Vで、一部では110Vも使われています。110V用コンセントは日本と同じAタイプですが、220V用はCタイプもしくはSEタイプで日本のものとは異なります。事前に家電量販店などで用意しておく安心です。

## 気候

日本と似た気候で、はっきりとした四季の変化があります。夏は暑く雨が多いのに対し、冬は寒く乾燥し雪が降ります。国土が南北に長いので、気温差が大きいことも特徴です。朝晩は特に冷え込むため、厚手のコートの他にマフラーなど脱ぎ着できる防寒具があると便利です。

	2月	平均気温	平均降水量
ソウル		1.0	23
東京		5.7	62

# 江陵

カンヌ

강릉시

日の出が絶景の  
ビーチリゾート



## ◆基本情報

江陵(カンヌ)は、ソウルから的高速バスで約4時間半のところに位置する東海岸の都市で、韓国を代表する美しいビーチリゾートとして人気があります。純豆腐やおぼろ豆腐の専門店が集まる『草堂（チョダン）スンドゥブ村』があり、中でも海水をにがりの代わりに使用した草堂スンドゥブは江陵の郷土料理として有名です。

それ以外にも市内に260店以上もカフェがあり、コーヒーの街としても知られています。また、旧暦5月に行われる「江陵端午祭」は無形文化財に登録されているなど、新旧の文化が融合した街です。



- 面積：約1,040 km<sup>2</sup> (2007年時)
- 人口：約21万7千人 (2009年時)
- 姉妹都市：埼玉県秩父市

## ◆鳥竹軒(オジュツコン)



江陵は、李朝期の大儒学者である李栗谷とその母の申師任堂の生まれ故郷として有名です。2人はそれぞれ₩5千紙幣と₩5万紙幣の肖像として描かれています。2人の生家である鳥竹軒は、その周囲が黒い竹に囲まれていることからその名が付けられ、現在では多くの韓国の修学旅行生が訪れる人気スポットとなっています。



## ◆正東津(チョンドンジン)

正東津駅は『世界で最も海に近い駅』としてギネスブックに登録されています。駅の目の前に広がるビーチは、韓国有数の日の出の名所として知られており、多くの観光客がこの場所を訪れます。特に初日の出は、列車の切符が数ヶ月前に完売してしまうほどの人気です。

また、1年を通して多様な海の姿を楽しむことができますと近年人気が高まっているのが、海列車(パヤオルチャ)です。韓国ドラマのロケ地としても有名な正東津駅から三陟駅まで約1時間、全席海側に向けた座席で絶景を楽しむことができます。





## アルペンシア リゾート

冬季平昌大会  
競技会場の1つ



### ◆ 基本情報

江原道平昌大関嶺に位置するアルペンシアリゾートは、宿泊施設、スキー場、ゴルフ場、プールなどがある複合施設で四季折々の美しい自然を満喫できます。幻想的なアジアのアルプスという意味があり、オリンピック誘致のために建てられました。2018年の冬季オリンピックだけではなく、2008年バイアスロンワールドカップや知的障害者のための冬季スポーツ世界大会「スペシャルオリンピックス2013」の開催地としても使用されました。スポーツだけではなく、コンサートホールやショッピングストリートといった文化やレジャーを楽しむ事ができる施設も充実しています。

### ◆ スキージャンプタワー

アルペンシアリゾート内には、韓国唯一のスキージャンプ台があります。中の展望台やスカイラウンジは実際に見学することができます。競技以外にも映画やバラエティの撮影地として使われることも多く、長野オリンピックに出場した韓国代表チームの実話をもとにした『国会代表』という映画のラストシーンが撮影された場所としても有名です。



### ◆ 大関嶺スキー歴史館(テガルリョン)



平昌アルペンシアスキージャンプ台の麓に位置するアルペンシアスタジアムの2階にはスキー歴史館があります。ここでは、20世紀初頭から現在までのスキーの道具や冬季オリンピックの歴代韓国選手のメダルやトロフィーなどが展示されています。

### ◆ メインスタジアム

2018年平昌オリンピックの開会式・閉会式は、メインスタジアムで行われます。当初の計画では江陵に建設される予定でしたが、大会終了後の維持が難しい点から平昌へ変更になりました。五輪旗と五行を象徴した五角形のデザインが特徴で、収容人数は約3万5千人とされています。2017年1月現在、建設中で2017年9月に完成予定です。

